

平成29年度

B2（テーマ選択訪問）

研修骨子

①「押さえる」「仕掛ける」「確かめる」を視点とした授業改善

ねらい	授業改善の視点「押さえる」「仕掛ける」「確かめる」について理解するとともに、視点に基づく授業づくりについて考える。																														
内容	<p>○ 以下ア、イのうち、いずれかを学校が選択する。</p> <p>ア 中心授業に対する指導・助言（講義を含む）</p> <p>イ 講義・演習のみ（中心授業は行わない）</p> <p>・授業改善の視点「押さえる」「仕掛ける」「確かめる」のポイント</p> <p>※ア、イのいずれの場合も、公開授業は行わない。</p>																														
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・中心授業を行う場合は、第4校時または第5校時に訪問指導主事の担当教科で1授業を行う。事後研修会では、指導主事の指導・助言（講義を含む）を45分間程度確保する。 ・日程の作成に当たっては、次の例を参考にする。 <p>【内容アを選択した場合】</p> <p>＜例：4校時に中心授業を行う場合＞</p> <table border="1" data-bbox="413 790 890 1117"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>4校時</td> </tr> <tr> <td>昼食</td> <td>給食</td> </tr> <tr> <td>事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜例：5校時に中心授業を行う場合＞</p> <table border="1" data-bbox="922 790 1399 1023"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議、事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>下校までの時間</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <p>【内容イを選択した場合】</p> <p>＜例：講義・演習のみの場合＞</p> <table border="1" data-bbox="413 1229 890 1373"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>講義・演習</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・全員の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> 「よりよい自分をつくっていくために IV」 「授業改善メッセージ」 「授業改善メッセージ Plus」 	項目	時間	校長との協議	20分間程度	中心授業	4校時	昼食	給食	事後研打合せ	昼休み	指導主事まとめ	5校時	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議、事後研打合せ	昼休み	中心授業	5校時	指導主事まとめ	下校までの時間	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議	20分間程度	講義・演習	放課後
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
中心授業	4校時																														
昼食	給食																														
事後研打合せ	昼休み																														
指導主事まとめ	5校時																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議、事後研打合せ	昼休み																														
中心授業	5校時																														
指導主事まとめ	下校までの時間																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
講義・演習	放課後																														

②「特別の教科 道徳」における授業づくり

ねらい	「特別の教科 道徳」の授業づくりや評価について考える。																														
内容	<p>○ 以下ア、イのうち、いずれかを学校が選択する。</p> <p>ア 中心授業に対する指導・助言（講義を含む）</p> <p>イ 講義・演習のみ（中心授業は行わない）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特別の教科 道徳」の授業づくりのポイント ・「特別の教科 道徳」の評価 <p>※ア、イのいずれの場合も、公開授業は行わない。</p>																														
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心授業を行う場合は、第4校時または第5校時に1授業を行う。事後研修会では、指導主事の指導・助言（講義を含む）を45分間程度確保する。 ・ 日程の作成に当たっては、次の例を参考にする。 <p>【内容アを選択した場合】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><例：4校時に中心授業を行う場合></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>4校時</td> </tr> <tr> <td>昼食</td> <td>給食</td> </tr> <tr> <td>事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p><例：5校時に中心授業を行う場合></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議、事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>下校までの時間</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p>【内容イを選択した場合】</p> <p><例：講義・演習のみの場合></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>講義・演習</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全員の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> 「学習指導要領解説 特別の教科 道徳編（平成27年7月）」 「授業改善メッセージ」 「授業改善メッセージ Plus」 	項目	時間	校長との協議	20分間程度	中心授業	4校時	昼食	給食	事後研打合せ	昼休み	指導主事まとめ	5校時	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議、事後研打合せ	昼休み	中心授業	5校時	指導主事まとめ	下校までの時間	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議	20分間程度	講義・演習	放課後
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
中心授業	4校時																														
昼食	給食																														
事後研打合せ	昼休み																														
指導主事まとめ	5校時																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議、事後研打合せ	昼休み																														
中心授業	5校時																														
指導主事まとめ	下校までの時間																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
講義・演習	放課後																														

③小学校外国語教育の充実に向けて

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・現行学習指導要領「小学校外国語活動」の授業づくりのポイントを理解する。 ・次期学習指導要領「小学校外国語教育」改訂のポイントを理解する。 																														
内容	<p>○ 以下のア、イのうち、いずれかを学校が選択する。</p> <p>ア 中心授業に対する指導・助言（講義を含む）</p> <p>イ 講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語活動の単元構想・授業づくりのポイント ・中学年における外国語活動の目標と内容 ・高学年における外国語の目標と内容 <p>※ア、イのいずれの場合も、公開授業は行わない。</p>																														
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・中心授業を行う場合は、第4校時または第5校時に1授業を行う。事後研修会では、指導主事の指導・助言（講義を含む）を45分間程度確保する。 ・日程の作成に当たっては、次の例を参考にする。 <p>【内容アを選択した場合】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><例：4校時に中心授業を行う場合></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>4校時</td> </tr> <tr> <td>昼食</td> <td>給食</td> </tr> <tr> <td>事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p><例：5校時に中心授業を行う場合></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議、事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>下校までの時間</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p>【内容イを選択した場合】</p> <p><例：講義・演習のみの場合></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>講義・演習</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・全員の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> 「現行学習指導要領解説（外国語活動編）」 「授業改善メッセージ」 「授業改善メッセージ Plus」 	項目	時間	校長との協議	20分間程度	中心授業	4校時	昼食	給食	事後研打合せ	昼休み	指導主事まとめ	5校時	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議、事後研打合せ	昼休み	中心授業	5校時	指導主事まとめ	下校までの時間	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議	20分間程度	講義・演習	放課後
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
中心授業	4校時																														
昼食	給食																														
事後研打合せ	昼休み																														
指導主事まとめ	5校時																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議、事後研打合せ	昼休み																														
中心授業	5校時																														
指導主事まとめ	下校までの時間																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
講義・演習	放課後																														

④通常の学級における特別な支援を必要とする児童・生徒への対応の仕方

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の学級における特別な支援を必要とする児童・生徒の特性や困難性を理解する。 ・自校における特別支援教育の体制について全職員で共通理解を図る。 												
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講義・演習 <ul style="list-style-type: none"> ・対象児童・生徒についての理解 ・生活や学習における特別な支援を必要とする児童・生徒への対応の仕方 ・学校体制としての取り組み方 												
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・該当児童・生徒が在籍する学級の授業（教科は問わない）を第4校時に 行い、全教員で参観する。指導案は作成しなくてもよい。 ・事後研修会を行わず、講義・演習のみとする。 ・日程の作成に当たっては、次の例を参考にする。 <p><日程例></p> <table border="1" data-bbox="427 745 874 1025"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20 分間程度</td> </tr> <tr> <td>全教員参観授業</td> <td>4 校時</td> </tr> <tr> <td>昼食</td> <td>給食</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>5 校時</td> </tr> <tr> <td>講義・演習</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・事前提出物 <ul style="list-style-type: none"> 特別な支援を必要とする児童・生徒の表れ（生活面・学習面の状況）が分かるものを、一週間前までに静西教育事務所へ送付する。 ・全員の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> 「授業改善メッセージ」 「授業改善メッセージ Plus」 	項目	時間	校長との協議	20 分間程度	全教員参観授業	4 校時	昼食	給食	指導主事まとめ	5 校時	講義・演習	放課後
項目	時間												
校長との協議	20 分間程度												
全教員参観授業	4 校時												
昼食	給食												
指導主事まとめ	5 校時												
講義・演習	放課後												

⑤人間関係づくりプログラムの活用

ねらい	生徒指導に関わる人間関係づくりプログラムのねらい、内容、実践上のポイントを理解する。																														
内容	<p>○ 以下ア、イのうち、いずれかを学校が選択する。</p> <p>ア 中心授業に対する指導・助言（講義を含む）</p> <p>イ 講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係づくりプログラムのねらいと内容 ・人間関係づくりプログラム実践上のポイント ・「分析シート」の活用について <p>※ア、イのいずれの場合も、公開授業は行わない。</p>																														
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・中心授業を行う場合は、人間関係づくりプログラムの授業を第4校時または第5校時に1授業行う。事後研修会では、指導主事の指導・助言（講義を含む）を45分間程度確保する。 ・日程の作成に当たっては、次の例を参考にする。 <p>【内容アを選択した場合】</p> <p>＜例：4校時に中心授業を行う場合＞</p> <table border="1" data-bbox="413 880 890 1205"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>4校時</td> </tr> <tr> <td>昼食</td> <td>給食</td> </tr> <tr> <td>事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜例：5校時に中心授業を行う場合＞</p> <table border="1" data-bbox="922 880 1399 1115"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議、事後研打合せ</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>中心授業</td> <td>5校時</td> </tr> <tr> <td>指導主事まとめ</td> <td>下校までの時間</td> </tr> <tr> <td>事後研修会</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <p>【内容イを選択した場合】</p> <p>＜例：講義・演習のみの場合＞</p> <table border="1" data-bbox="413 1317 890 1462"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校長との協議</td> <td>20分間程度</td> </tr> <tr> <td>講義・演習</td> <td>放課後</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・事前提出物 <ul style="list-style-type: none"> 自校の「分析シート」を、一週間前までに静岡教育事務所へ送付する。（具体を通して協議する場合） ・全員の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> 「人間関係づくりプログラム」 「授業改善メッセージ」 「授業改善メッセージ Plus」 	項目	時間	校長との協議	20分間程度	中心授業	4校時	昼食	給食	事後研打合せ	昼休み	指導主事まとめ	5校時	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議、事後研打合せ	昼休み	中心授業	5校時	指導主事まとめ	下校までの時間	事後研修会	放課後	項目	時間	校長との協議	20分間程度	講義・演習	放課後
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
中心授業	4校時																														
昼食	給食																														
事後研打合せ	昼休み																														
指導主事まとめ	5校時																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議、事後研打合せ	昼休み																														
中心授業	5校時																														
指導主事まとめ	下校までの時間																														
事後研修会	放課後																														
項目	時間																														
校長との協議	20分間程度																														
講義・演習	放課後																														

⑥学習指導要領改訂のポイント (※9月以降に実施する)

ねらい	学習指導要領改訂の背景と、次期学習指導要領「総則」の役割や内容について理解する。						
内容	<p>○講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領改訂の背景 ・次期学習指導要領「総則」の内容と役割 ・「総則」に基づいた教育課程の在り方 						
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習のみとし、中心授業、公開授業は行わない。 ・半日程度を上限とする。 ・日程の作成に当たっては、次の例を参考にする。 <p><日程例></p> <table border="1" data-bbox="411 656 887 797"> <thead> <tr> <th data-bbox="411 656 703 703">項目</th> <th data-bbox="703 656 887 703">時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 703 703 750">校長との協議</td> <td data-bbox="703 703 887 750">20分間程度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 750 703 797">講義・演習</td> <td data-bbox="703 750 887 797">放課後</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・全員の持ち物 <ul style="list-style-type: none"> 「次期学習指導要領 総則」 「授業改善メッセージ」 「授業改善メッセージ Plus」 	項目	時間	校長との協議	20分間程度	講義・演習	放課後
項目	時間						
校長との協議	20分間程度						
講義・演習	放課後						